

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <http://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel:(072)222-0131 番(代表)

ガバナー(第2640地区) : 福井 隆一郎

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/fukui/>

E-mail : fukui2016@wind.ocn.ne.jp

会長: 中田 学 幹事: 笹山悦夫 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 池田茂雄

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2017年2月10日(金)第1741回

「第2回クラブアッセンブリー」

各委員会委員長

今週の歌「奉仕の理想」

「琵琶湖周航の歌」

お客様の紹介

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○皆出席表彰(2月)

中田 学 会員(第14回目)

『琵琶湖周航の歌』

われは湖(うみ)の子 さすらいの
旅にしあれば しみじみと
昇る狭霧(さぎり)や さざなみの
志賀の都よ いざさらば

次週の例会

2017年2月17日(金)第1742回

卓話「仏事豆知識」

卓話者 会員 嶽盛 和三

前回の例会

2017年2月3日(金)第1740回

卓話「3S~整理・整とん~」

卓話者 上石 政代様

紹介者 平野 祥之会員

今週の歌「君が代」「奉仕の理想」

「バースディソング」

お客様の紹介 グェン・ティ・ガー様

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(2月)

山中喜八郎会員(7日) 藤永誉会員(14日)

池永隆昭会員(14日) 辰正博会員(23日)

池田茂雄会員(26日) 笹山恭子様(2日)

○結婚記念祝い(2月) 該当者なし

<2月3日(金)の出席報告>

会員数	31名
出席会員	18名
欠席会員	13名
ビジター	0名
ゲスト	2名
12月9日(金)の出席率	93.55%



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-17年度 国際ロータリーのテーマ

「人類に奉仕するロータリー」

国際ロータリー会長 ジョンF.ジャーム(米国・チャタヌーガRC)

卓話の時間

「会社の改革は3S・5Sから！」

Smile 上石 政代様



会社の3S・5Sについてお話しさせていただきました。

3Sとは、整理・整頓・清掃のこと、そして5Sはそれに清潔・しつけを足したものになります。基本的には、3Sを徹底的にしていると、自然と社内は、清潔になり、そして社員教育のしつけにつながるので、まずは、3Sを徹底的に進めることが大切です。そして、3Sは順番が大切です。まずは、整理からはじまり、整頓、清掃の順番で行っていきます。

整理とは、いるもの、いないもの、急がないものを区分し、いないものを徹底して捨てることをいいます。

そして、整頓とは、いるもの、急がないものを必要な時にすぐに取り出せる状態をつくること。そして最後は、清掃。この清掃とは、ゴミ・チリ・ほこり・汚れのないピカピカを維持する活動をいいます。これにそって活動していきます。

3Sは日本ではトヨタ自動車が発祥で3Sの3つの目的は、安全・効率的・快適な職場づくりです。労災事故の起きない安全な職場づくり、そして、効率的な職場をつくることで、生産効率もあがり、その2つが整えば、社員も働きやすい快適な職場づくりができます。

ムダが多い会社では、利益を生むことが難しいです。なので、ムダを省いていく活動をしていきます。主に、場所のムダ、時間のムダ、お金のムダを見つめ直していきます。

3Sを継続すると、感性がアップし、気づきも増え、いいものづくり、いいサービスを提供

できる会社になります。なので、3Sは、気づく訓練ともいわれています。

この気づきが多い会社ほど、人は育ち、そして会社が育っていきます。

また、その他にも3Sの副産物として、「社員の自主性」「全社一丸」「強靱な組織」「リーダーシップ育成」にも役立ちます。

まずは、自社の現状をしっかり分析し、なぜその問題が起きているのかを検証し、作業を進めていきます。

3Sの基本は、「守ること（ルール）を決め、決めたことを守る」ということが大切です。

これにより、社内に秩序が生まれ、規律が生まれます。

なので、まずは、みんなで、ルールを決めていきましょう。

そして、決めたルールは忘れないように、見える化していき、そして習慣化していきま

す。また、3Sはあくまで手段ですので、まずは、3Sをしてどんな会社になりたいかというビジョンがたいせつです。そして、3Sは1人ががんばっていても広まりません。社員全員で取り組み、記録（ビフォー・アフターの写真など）を残し、数値に置き換えられるもの（短縮した時間・生産効率・産廃量）などはデータを残し、どれだけの成果が出ているかを振り返って確認できるようにしましょう。

会長の時間

「酒飲みが摂らなければならない栄養素って何？」

会長 中田 学



「酒の味がまずくなるから、つまみはいらぬ」という屈強な酒飲みがいます。確かに味の点ではそうかもしれませんが、体のことを考えるとそれでは体がもちません。肉や魚、豆腐など、たんぱく質を含んだつまみを摂ることが絶対必要です。胃に入ったアルコールの90%は、肝臓でアルコールデヒドロゲナーゼという酵素によって解毒されます。たんぱく質が不足していると、この酵素が十分につくられないので、解毒されないままのアルコールが体内を駆け巡ることになります。また、肝臓を使いすぎて一時的に悪くしたときでも、たんぱく質を十分にとっていればすぐに修復しますが、不足した状態が長く続くと悪くなる一方です。たんぱく質の摂取量が1日40グラムで大酒を飲み続けるとすると、ほとんどの人が肝硬変になるが、80グラム以上摂っていればアルコール性肝炎にとどまっている、という恐るべきデータもあります。

たんぱく質は、酒飲みにとって最後の最後まで体を守ってくれる心強い味方なので、邪険に扱ってはいけません。肝硬変になりたくなかったら、枝豆でも冷ややっこでもいいから、たんぱく質を含んだものを食べることです。

そのほか、ビタミンB1の補給も大切です。アルコールやそれが体内で、変化してできたアセトアルデヒドを代謝する酵素はビタミンB1を多く含むので、酒を飲んだ時はいつも増してビタミンB1を必要とします。

普通に、人と変わらない食事をしている元気な人が、晩酌でウイスキー50CCを飲み始めて半年もすると、ビタミンB1不足の症状、脚気がでてきたという報告もあるそうです。ビタミンB1は、豚肉に多く含まれています。大酒飲みの人は、日頃から豚肉料理を食べるようにしておけば、たんぱく質もビタミンB1も補給できて一石二鳥です。

委員会報告

社会奉仕委員会

「識字率向上運動御協賛お願いの件」

社会奉仕委員長 藤永 誉



標記の件については昨年の地区協議会、社会奉仕委員長会議等でお願ひ申し上げた所ですが、今般下記の内容で募集致します。宜しく御協力をお願い申し上げます。

世界の識字率の向上は現在最重要課題であります。御理解の程お願い申し上げます。

記

1. 募集物

- ・書き損じ葉書（年賀はがきの書き損じ等）
- ・未使用切手（封筒、葉書に貼り付けした状態も可）
- ・未使用テレフォンカード（1度でも使用済みは不可）
- ・日本円（お札、硬貨何れも可）

2. 募集期間 2月1日～3月31日

親睦活動委員会

例会場変更 及び

「出羽海部屋」ちゃんこ会のご案内

親睦活動委員長 山ノ内 修一



会員の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、大阪場所の季節がやってきました。恒例の新師匠・親方・お相撲さんを囲んでの“ちゃんこ会”を祥雲寺にて開催させていただきます。

是非、ご家族・ご友人等お誘い合わせのうえ多数のご参加をお待ちしております。

記

日時：平成29年3月10日(金)

場所：祥雲寺（出羽海部屋 大阪場所宿舎）

開始時間：午後6時30分（受付：6時～）

会費：会員・ロータリーファミリー4,000円

ご家族・ご友人 3,000円

小学生未満はご招待

※準備の都合上 3月7日（火）までにご連絡願います。

歩こう会

「グルメの会・歩こう会共催企画のご報告」

代表世話役 中川 澄

平成29年2月4日（土）、木畑会員のご提案によるグルメの会と歩こう会初めての共催企画が実施されました。ご飯だけ食べにくる方が多いだろうというおおかたの予想を裏切り、午後0時45分に大阪城公園南東角に集まったのは13名、大阪城の外堀の更に外側を東から西へ移動し、大手門から外堀内に入り、梅林を経て京橋口から公園外に出、京阪京橋駅に至る約5kmのコースを歩きました。天候も良く、梅は咲き始め、気持ちの良いウォーキングでした。

ほどよくお腹がすいたところで、えんどう寿司京橋店に到着、食事のみ参加の2名の会員と合流し、豪華な昼食を頂きました。豪華すぎて、「全部食べきれない！」の声が続出、残していくのはあまりにもったいないため、皆さん、残ったお寿司を折に詰めてもらい、持ち帰っていました。



ニコニコ

中田 学会員 上石様今日の卓話宜しくお願ひ致します。ためになりそうです。

國井 豊会員 酒を飲まない中田会員、みんなの身体を気遣って頂いてありがとう。

城岡陽志会員 ニコニコたまにはします。

嶽盛和三会員 節分、「福は内、鬼も内」トランプのようにならないで仲良くしましょう。

笹山悦夫会員 上石様ようこそいらっしやいました。整理・整頓が苦手なので、お話し

楽しみにしています。

藤永 誉会員 誕生日のお祝い有難うございました。

平野祥之会員 この会場に3か月ぶりに参りました。申し訳ございません。今日はよろしくお願ひ致します。

合計 20,000円

幹事報告

(1) 今週の配布物 ・卓話資料

(2) 幹事報告

・次週の例会は第2回クラブアッセンブリーですので、委員会委員長の皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

例会終了後までに報告書を事務局までお渡し下さいます様、重ねてお願ひ申し上げます。

・熊本宇土ロータリークラブからお手紙が届きましたので掲載いたします。
「宇土ロータリークラブ創立 30 周年記念式典開催のご報告」

堺北ロータリークラブ

会長・幹事・会員各位 様

宇土ロータリークラブ

会長 平田 誠

拝啓

春寒の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

熊本地震におきましては、多大なる義援金をいただき、誠に有難う御座いました。市役所への緊急支援（パソコン 20 台、キャビネット 5 台）、学校への支援、仮設住宅への支援、私設天文台への支援等に活用させていただいております。会員一同、心より御礼申し上げます。

そして、地震の影響で延長しておりました「宇土ロータリークラブ創立 30 周年記念式典・祝賀会」ですが、皆様のご支援のおかげで、記念式典のみではございますが、開催する運びとなりました。

4 月 22 日(土)に宇土市民会館・大会議室で「熊本地震・復興に向けて」と題し、特別な式典にしたいと思っております。皆様からのご支援の内容等もご紹介させていただきます。

まだまだ復興には年月がかかると思いますが、宇土ロータリークラブは支援活動が続けてまいります。今後とも宜しくお願い致します。

まずは、宇土ロータリークラブ創立 30 周年記念式典が、開催できるようになりましたことをご報告申し上げます。ありがとうございました。

敬具

その他

第8回定例理事会議事録

日時：平成29年2月3日（金）例会終了後

場所：「南海グリン天兆閣別館「ローズ」

理事会構成メンバー（12名）

出席：中田、笹山、木畑、山ノ内、池田、池永、坂田、藤永（8名）

欠席：辰、澤井、塩見、小西（4名）

議案

(1) 平成29年1月度9RC連絡会(1/25)の報告(別紙資料)

9RC連絡会議事録を基に報告され、承認された。

(2) 第7回国際奉仕活動と友好クラブ契約の締結について(別紙資料)

①友好クラブ契約の内容について報告され、承認された。

②タイの3350地区ノンケームRCとの友好クラブ契約を1年間の継続すること、及び同地区ロイエットRCと新たに友好クラブ契約を締結することが承認された。

(3) 4RC合同例会の開催について

次回開催予定日を4月27日(木)とすることが承認された。なお、ホストクラブは堺東南ロータリークラブ。

(4) 3月の例会変更について

3月10日(金)の例会を「ちゃんこ家族例会」とし、開催を夜間例会に変更することが承認された。開催時刻等の詳細は、後日各会員に通知することとする。

(5) 下記半期の会計報告について(別紙資料)

資料に基づき報告され、今後、予算の見直しなども検討していくこと等を確認し、承認された。

1月度堺9RC連絡会議事録

日時：平成29年1月25日(水)午後5時～

場所：『アンジェリカ・ノートルダム』

◎『第2640地区分区について、ご協議のお願い』(ガバナーエレクト)

岡本ガバナーエレクトによる主旨説明

数年に亘る地域内の混乱に終止符をうち、今後の組織の在り方を考えている。

現在、堺地区のRCは8・9区に分かれているため、以前のIM8組を参考にし堺を1区にするものである。そのためにRC連絡会より脱退した2RC(堺フェニック・堺フラワー・堺利晶は解散)も同じ区分に分類するので、その理解を得たい。

各RC会長・幹事よりの意見

■新春合同例会のホストを突然降番し、混乱を招いたクラブを仲間と意識することは出来ない。

■今まで9RCが団結して行動をしてきたので、今更という感じである。

■行政区分の必要性メリットを話してほしい。

■連絡会から出て行った経過からして、元に戻すのは難しい。

■分区として、8・9区に分かれていたのを統一し、組織編成を行うのはガバナーの権限であるので、その判断はガバナーに任せる。

種々な意見交換が行われましたが、ガバナーエレクトの考えは『9RC連絡会に、以前脱退した2RCの再加入とは全く関係無く、そのお願いをしているのではない。現在、堺のRCが2区に分かれているのは、将来問題が生じることもあり、行政単位にのっとり、堺のRCを同一区に分類したい。ただそれだけの希望である』と最終説明された。

【次回連絡会】

日時 2月9日(木) 午後14時30分～

場所 ホテルアゴーラリージェンシー堺 3F 橋の間

ホスト 堺ロータリークラブ

「国際ロータリーのライズリー次期会長が次年度のテーマを発表」

16日(月)、米国サンディエゴで開催中のロータリー国際協議会で国際ロータリー会長エレクト、イアン H.S. ライズリー氏(オーストラリア、サンドリングラム・ロータリークラブ所属)が講演し、持続可能な奉仕というロータリーの目標にとって、環境保護と温暖化抑止が極めて重要であると訴えました。

次期地区ガバナーに向けて講演したライズリー氏は、2017-18年度の会長テーマ「ロータリー：変化をもたらす」を発表しました。

環境の悪化と世界的な気候変動は全人類への脅威であると、ライズリー氏は述べます。「影響を最も受けやすいのは弱い立場にある人たちであり、そのような人たちこそ、ロータリーが助けていく必要があるのです。それにもかかわらず、環境問題がロータリーで議題に上がることはほとんどありません」

環境悪化は、国連の「脅威、挑戦および変革に関するハイレベル・パネル」によっても主な脅威のひとつとされています。

ライズリー会長エレクトは次のように続けます。「環境の持続可能性がロータリーの懸念分野ではないと言えたのは、昔の話です。今や、環境問題はあらゆる人にとって懸念すべきことです」

会長エレクトはさらに、7月1日の新年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの期間に、各クラブで会員数と同じ数の植樹をするよう呼びかけました。木を植えることで、空気中から二酸化炭素やそのほかの温室化ガスを除去し、地球温暖化のスピードを和らげる効果があります。

「環境の持続可能性がロータリーの懸念分野ではないと言えたのは、昔の話です」

「この取り組みで120万本の新しい樹木が植えられ、環境への良い影響があるでしょう。しかし、それよりもっと大きな影響があると願っています」と会長エレクト。「それは、この取り組みを通じて、この地球に住む人だけでなく、地球そのものを救う責任がロータリーにはあると、私たちが気づくことです」

ロータリーの未来を守る

ライズリー会長エレクトはさらに、2017-18年度地区ガバナーに向け、クラブ会員の男女のバランスを改善し、平均年齢を下げるよう求めました。

ロータリーにおける女性会員の割合は、10年前の13パーセントよりは増えたものの、現在も全体の22パーセントにすぎません。このペースだとロータリーが男女均等を実現するまでにあと30年かかると、ライズリー氏は述べます。

「一人ではできないことも力を合わせれば実現できると、私たちは知っています」

「私たちの住む世界を反映したロータリーを実現するために、30年も待ってられません。今、これに優先して取りかかる必要があります」

539名の次期ガバナーのうち103名が女性であることに触れた上で、会長エレクトは「地域社会のすべての人をつなぎ、すべての人を代表し、支援するためにリーダーシップを発揮できる」女性をロータリーが必要としていると述べました。

さらに、現会員のうち40歳未満はわずか5%であり、会員の大半が60歳以上であることにも触れ、若い世代の入会と参加を促す方法をクラブが模索する重要性を訴えました。

「若い会員の入会促進に真剣に取り組まなければ、10年後、20年後にロータリーがどうなっているかを想像してみてください」

会長エレクトはさらに、クラブが独自の決定に基づいて活動できると述べた上で、ロータリーの発展と将来を守っていくには、世界的なチームワークが必要であると力説しました。

「一人ではできないことも力を合わせれば実現できると、私たちは知っています。(中略) このチームワークと協力の精神を忘れずに、地区に戻って実践してください」